

製品名: EHMT2/G9A ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe03938**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,FC,IP
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン (pH 7.4)、0.15M NaCl、40% グリセロール、0.01% アジ化ナトリウム、0.05% 保護タンパク質を含む液体。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100,ICC/IF 1:50-1:200,FC 1:50-1:100,IP 1:20-1:50
分子量	Calculated MW:132 kDa;Observed MW: 160-180 kDa

抗原情報

遺伝子名	EHMT2
別名	Bat8; Ehmt2; G9A; GAT8; NG36
遺伝子 ID	10919
SwissProt ID	Q96KQ7
免疫原	ヒト G9a/EHMT2 の組み換えタンパク質

背景

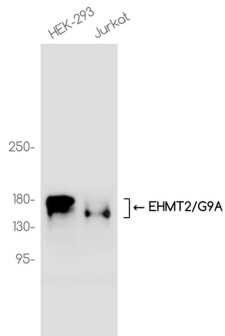
ヒストンメチルトランスフェラーゼは、ユークロマチン中のヒストン H3 の Lys-9 を特異的にモノメチル化およびジメチル化します

(それぞれ H3K9me1 および H3K9me2)。H3K9me は、メチル化ヒストンに HP1 タンパク質をリクルートすることで、エピジェネティックな転写抑制のための特異的なタグとして機能します。

研究分野

エピジェネティクスと核シグナル伝達

画像データ



EHMT2/G9A 抗体を使用した HEK-293、Jurkat 溶解物中の EHMT2/G9A のウエスタンブロット分析。